

プチ冒険倶楽部のVISION 目指すべき社会像

人種、国籍、性別、年齢、障がいなどの有無を問わず、すべての人達はその個性に応じてより良く生きることができるユニバーサルな社会の実現を目指します。

プチ冒険倶楽部のMISSION 果たすべき使命

Adventure For All

心身の障がいやその他の要因で様々な支援を必要とする人々に対して、自然の中での楽しい活動や、チャレンジの必要な活動を通して、その人の持っている可能性を広げ、すべての人がその個性に応じて自分らしく生きていくことができる社会の実現を目指します。

プチ冒険倶楽部のVALUE 大切にしていること

障がいの有無に関わらず、すべての人に

1. 自然の中で遊ぶ楽しさを伝えます
2. 自然の中での冒険と挑戦の機会を提供します
3. それぞれの個性に合わせたChoice（選択）する体験を提供します
4. 人にはさまざまな個性があることを社会に広く伝えていきます



プチ冒険倶楽部

すべての人にワクワクと
ドキドキを届けます

Adventure for All

プチ冒険倶楽部

〒223-8521
横浜市港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学体育研究所 野口和行 気付
E-mail: info@petit-adventure.jp
Website: www.petit-adventure.jp
すべての人にワクワクとドキドキを届けます



ADVENTURE & CHALLENGE FOR ALL

プチ冒険倶楽部のアウトドアプログラムは...

自然の中で、自然を楽しむためのプログラムを行います

森の中を歩き、草原を走り、川で水遊びをし、自然の素材を使った工作をする...このキャンプでは自然を五感で楽しむプログラムをたくさん用意します。

キャンパーひとりひとりの興味に応じたバラエティ豊かなプログラムを用意します

キャンパーが自分の興味にあったプログラムに参加できるように、バラエティ豊かなプログラムを用意し、キャンパーが選択できるようにします。

キャンパーひとりひとりのニーズに応じたサポートをします

キャンパーがスムーズにキャンプでの生活や活動に適應できるように、1対1または2対1でスタッフがサポートし、キャンパーのニーズに応じて、スケジュールや活動の場の工夫をします。

冒険プログラムを取り入れ、キャンパーがチャレンジする機会を提供します

キャンパーひとりひとりがチャレンジする機会をつくるためにさまざまな冒険プログラムを実施します。



プログラム紹介

現在は発達障がいのある子どもを対象としたアウトドアプログラムを実践しています。

3泊4日のサマーキャンプ

プチ冒険倶楽部のメインプログラム。16名から20名の参加者を対象に、ある程度長い期間の中で、障がいのある子どもと大学生を中心としたパートナーが生活を共にしながら、自然の中でさまざまな活動を体験していきます。

プログラム例

- *キャンプ場探検
- *水遊び
- *野外炊事
- *自然の素材を活かしたクラフト
- *ロープスコース (森の中などに自然の木立や丸太、ロープやワイヤーなどで個人のチャレンジを必要とするようなコースを設定し、それを達成する活動)
- *カヌー&カヤック など

少人数で行うグループプログラム

参加者の年齢や体力レベル、ニーズに応じて5~6名のグループを作り、そのグループで週末に日帰りまたは1泊2日でさまざまなことにチャレンジしていきます。

プログラム例

- *インドアクライミング
- *テント泊でキャンプ
- *ハイキング
- *カヌーツアー
- *海遊び
- *アウトリガーカヌー
- *雪遊びなど

プチ冒険倶楽部のスタッフは...

キャンプの実施にあたっては、キャンプ・野外活動の専門家、発達障がいのある子どもの支援に関する専門家がチームを組んで企画・運営を行っていきます。

発達障がいに関する理解や支援の方法を学んだ大学生が、キャンパーと1対1でキャンパーの生活と活動をサポートします。

冒険プログラムの実施にあたっては、各プログラムを専門とする指導者の指導の下で、万全の安全対策を講じます。



代表の横顔...

野口 和行 (なんちゃん)
慶應義塾大学 体育研究所 准教授

専門は野外教育・レクリエーション。大学生の頃からキャンプを始め、子どもから大学生、障がいのある人たちなど、さまざまな人々を対象としたキャンプを通じた教育を実践している。

2009年から2年間、アメリカ・ノースカロライナ州で発達障がいのある人々を対象としたキャンプに関する研究と実践を行う。

